

令和元年度 事務事業総点検シート(1)
[平成30年度事務事業]

一般会計		事務事業分類		基礎点検	
事務事業名 特殊車両通行許可事務		シート番号		B 法定義務経費事業	
担当部署名 建設 局 土木 部 路政 課		評価責任者(課長名)		神田	

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	1	暮らしの確かな安全・安心を確保します	後期実施計画の位置付け
			施策	6	市民・事業者・警察等との連携・協働による生活安全対策の推進	無
	2	事業開始年度	昭和 46 年度		終了(予定)年度	年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	道路法第47条の2			
	4	関連計画				
5	事業実施の経緯	道路は社会・経済活動を支える重要な基盤施設であるため、道路管理者は、道路の構造を保全し、交通の危険を防止するため必要な条件を附して、車両の通行を許可することが出来るとされている。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ()			
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	車両制限令で定められた車両の幅、重量、高さ、長さ等の最高限度を超える車両を通行させようとする者。			
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	道路の構造を保全し、交通の危険を防止する。			
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	道路は一定の規格の車両が安全・円滑に通行できるようつくられているため、この規格を超える車両を通行させる場合には、車両の大きさ等を審査し、必要な条件を附して車両の通行を許可する。			
	10	直接実施以外の主な支出先	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 ()			

Ⅲ. 投入量

項目		単位	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R1年度予算	
事業コスト	11 事業費 (a)	千円	1,559	3,997	2,006	2,647	
	主な事業費内訳	賃金	千円	1,309	2,099	1,671	2,135
		インターネット回線使用料	千円	82	82	81	94
		道路情報便覧更新ヒアリング旅費	千円	4	4	1	68
		その他(消耗品等)	千円	164	1,812	253	350
		国・府支出金	千円				
	財源内訳	受益者負担金(使用料、手数料等)	千円	1,559	3,997	2,006	512
		市債	千円				
		その他()	千円				
		一般財源	千円				2,135
	12	人件費 (b)	千円	20,500	20,500	20,500	20,250
13	総コスト(c)=(a)+(b)	千円	22,059	24,497	22,506	22,897	